JUMP COMICS

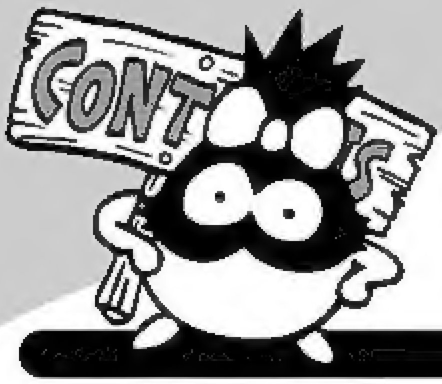
★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには、
いっさい関係ありません。デジタル配信用に再編集を行っています。

JUMP COMICS

スライムもりもり

スラリンとしっぽ団(だん) 1

かねこ 統(おさむ)
Kaneko Osamu



もくじ

第1章 スラリンとしっぽ団 5

第1もり 6
第2もり 16
第3もり 24

第2章 スラリンと海賊船 33

第4もり 34
第5もり 42
第6もり 50

第3章 スラリンと消えた仲間たち 59

第7もり 60
第8もり 68
第9もり 76

第4章 スラリンと鉱山の四天王 85

第10もり 86
第11もり 94
第12もり 102
第13もり 110

第5章 スラリンといにしえの遺跡 119

第14もり 120
第15もり 128
第16もり 136

第6章 スラリンと謎の巨大メカ 145

第17もり 146
第18もり 154
第19もり 164
第20もり 174

読切 スライムもりもり 番外編 185

第1章

スラリンとしっぽ団

第1もり

ここは
スライム族の楽園
スラバッカ島
スライムの
子どもたちは
きょうも
元気もりもり!
いくぞ〜〜〜
ぐぐぐ
ぐぐ
ぐ
スラ・ストライク!!
ド
パラ
パラ
バラ
さすがスラリンくんっス
お兄ちゃんかっこいい―
チュー
チュー
チュー
しかしスラリンはよくのびるよなぁ〜〜
へへ

そうだ!
ぐいっ
どこまでのびるかためそうぜ
バカよせよ
ぐぐぐぐ・・・
あいたた
ムリに引っぱんなっつーの!!
はなせよ!
ぐ
ぐ
うわーー!!
ギュ――――
へ!?
パッ
チェッ
わかったよ・・・
ポカーン
飛んでっちった・・・
あわわわ
わわわわ

おい！いたか？
いえ……
スライムなんてほんとうにいるですか……？
知るか
ボスの命令だからしかたねェだろ
とにかくさがせ！
ポカ
ちっ…先輩づらしやがって
プルプル
おんなじ1本兵のくせに…
ドーン
ビクッ
モジャ!?
べちゃ

あ〜〜〜
びっくりした
ミイホン!いきなり手をはな……!
くる
……ていないし
あれ?
キョロ
キョロ
ここどこだっけ?
ん?
プル
プル
ス……スライムだ
スライムにちがいない
スライムが空からふってきた
キラ!
天のめぐみだ〜!
こいつをつかまえれば…
オラっぴも2本兵に昇格だ…!!
ヒッヒッ
ヒッヒッ

ヒョコ
ビク
あのさあ…
なんだてめえ…
ドキドキ
やんのかコラ!
バッ
ここどこ?
キミだれ?
オイラん家どっち?
いちどにきくな!
ここはモロモロ平野おまえん家など知らん
そしてオラっぴは…
モロモロ?
泣く子もびびる…
バーン
しっぽ団員のタンタンさまだ!!

しっぽ団？
しっぽ団はいま総力をあげて
幻の珍獣スライムを捜索しているのだ！
おまえのことだよ!!
へ—
バッ
オイラまぼろしじゃないよ
ちゃんと存在してるもん
ん～
とにかくおまえを連れてけばボスがおよろこびになるんだ
おとなしくオラっぴといっしょに来てもらうぞ!!
いいよ
へ…!? いいの？
あ！
まった！

夕めしまでには帰るけど…
いい?
う…うん
この箱に入ってて
パコ…
オッケー
チョコン
ラッキ——これで出世できる!!
わーい
わーい
ムカ
ヒリヒリ
ん〜〜〜
あいつ…ぶじだったのか…!!
ゲッ
やべえ!!
手柄とられちまう…!!
お!
その箱どした?
!!
な…なんでもない…す
ただの食糧ですよ…
あたふた
!!

わ
だましたな!
ゴーッ
オイラを食う気だったのかー!!
ち…ちがうんです〜!!
ぜんぶこいつが悪いんです〜
へ!?
なにっ?
おまえか〜!!
この〜〜!
くらえ〜〜〜!!
ぐいーん
ん?

スラ・ストライク!!
ひえ〜〜〜!
ドドドド
ギロ
つ……つえ〜〜!
ポカ〜ン
こいつは敵にしないほうがいいや
いや〜〜〜たすかったよ〜〜〜!
じつはムリヤリしっぽ団に入れられてたんだよね
あははは
ふ〜ん
ジ〜

こんなしっぽ！
ゲシ
こんなしっぽ！
ゲシ
ところでキミ強いね
ハァ
ハァ
名まえは・・・？
・・・・・・・・
スラリンだけど・・・
ぷっ
スラリン？
あんまし強そうな名まえじゃないんだね
アハハハ
笑うことないだろ
ザザーン
スラリンのヤツ・・・
ハハ・・・
帰ってこねエな・・・・・・
ザザーン

第2もり

さあ！スラバッカ島に帰るぞー！
どこだよ？それ…
ちず
しっぽ団モロモロ平野捜索隊本部
で…
しっぽをまいて逃げてきただかきさまは……！
はあ…
それが…ものすごい強いヤツでして……

言いわけすんでねえ!!
ドゴ
ひいい〜〜〜!!
しかたねえだ
オラがじきじきにとっつかまえてやるだ!
で…
オイラん家こっちでいいの?
知るかよ

そもそもなんとか島ってのが地図に載ってないし
おまえが飛んできたのがこっちのほうってだけで……!!
ちず
ハラへったね
聞けよ!!
だってタンタンの話つまんないんだもん
ガー
おまえが質問したんだろ!!
オイ
あ?
ズボッ
くるっ
ゲ!!
こいつは〜〜〜!!

ドン
おめえか？
オラの部下かわいがってくれたのは
どういたしまして
ペコ
それ…意味ちがうと思うぞ
……
ピク
ピク
なめてんのか？
ベー
なにもなめてないよ
プル
プル

あいつはココの隊長！
強敵だぞ！
気をつけろ!!
あ
敵なの？
プチッ
それが なめてるっ
ちゅ～んじゃ
ぐわ
やる気だな～
ん？

スラ・ストライク!!
ぐはあ
ドゴッ
ズウ…ン!
よわ
つえ～

あの隊長すら一撃でたおしちゃうなんて
そうとうスゴイよ！スラリン
まさかここまでとは思わなかったよ
そう？
それよりこのでっかい生き物なあに？
へ？
トロルだよ…
知らないの？
これがトドかぁ
へー！
オイラはじめて見たよ
トロルだっつーの
スラバッカ島はスライム以外の生き物はほとんどいないからさぁ
じろ
じろ
じろ
ふーん

大昔の大戦争で絶滅したとおもわれてたスライムが
フムフム
その島でひっそり生息していたってことか……！
!!
スラバッカ島の情報をしっぽ団に売れば……!!
ニヤ～
なるほど
フッフッフッ
?
ボスに報告だな
プルルル
でかしたもじゃあ
おまえはそのまま監視を続けろもじゃああ
はっ！
へ!?
そんな情報は知ってる!?
ガーン
ウソ!!?
なにしてんだよタンタン

第3もり

このテンコ森をぬければ港がある
そこで情報を集めよう！
船乗りが集まるからなかにはスラバッカ島を知ってるヤツもいるだろうし
めんどくさいんだねエ〜〜〜
もんく言うな!!
こら
ザッ

この森をタダでぬけられると思ったら
にゃにゃーん
大まちがいにゃ〜〜〜!!
おいくらですか?
ポカ
バカ!
よく見ろ! あいつもしっぽ団だぞ!
おまえをつかまえにきたんだよ!
またしっぽ団か
ぐいーん
よーし

スラ・ストライク!!
ズ
にゃ!!!!
ド
やったー!
う…うぐぐ
ムッ! しぶとい
いきなりくるとはヒキョウにゃ
けどいまので見切ったにゃ!!
ニヤ

ぐわ
その技は もう くらわんにゃ!
あんなのハッタリにきまってら
そうかな…
無敵のスラ・ストライクがかんたんにやぶられるハズないだろ
そうだよね
よーし!
ギュン
もっかいスラ・ストライクだー!!
いまにゃ〜〜〜っ!!
キラーン

メラ!!
ボッ
!!
あちい〜〜〜!!
ゴオオオッ
スラリン!!
まっすぐつっこんでくる技だからメラのいい標的にゃのだ
ぬう〜
連載3回目ではやくもキメ技やぶられちったね
……

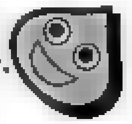
しかたない
こうなりゃオラっぴが……
ぐっ
どうする気にゃ?
……
……
仲間になるっす
ササッ
あ
ササッ
じゃオイラも!
ふ…
ふざけるにゃ〜〜!!!
うがああ!

メラ!!
ボッ
おっと
ドゴ!!
ふぎゃ!!

ふう……
てごわかったな
こんな強いヤツがしっぽ団にいたとは… ぜんぜん知らなかったよ
ギョッ
ん？
これ……
……
よく見たらしっぽ団のしっぽじゃないや…
え
ぜんぜん関係ないヤツやっつけちった…
あらら
う…うーん
ビクッ
きさまら……タダではすまさんにゃ…
うわあ〜〜!!
おいくらですか？
まてにゃ〜〜!!
ドドドドドド

キャラもり 1

スラリン



種族：スライム
特技：スラ・ストライク

幻の珍獣と呼ばれるスライム族で、本作の主人公。カラダを大きく伸ばした反動で体当たりするスラ・ストライクは超強力!! 普段は、少しおとぼけキャラだが、熱い心と勇気を持っている。

第2章

スラリンと海賊船

第4もり

これが港かあ!!
気をつけろ!あやしいヤツもいるからな
変なモン売りつけられたりすんなよ
おいくらですか?
――って言ってるそばからなにやってんの〜〜!!
あやしいツボ
ガーー!!

酒場で船のりをさがすぞ
ギィ…
ドン
わ…
てめえ!!
どこに目ェつけて…!!
あ?
ギョ!!

ぞぞぞぞ
か…かか…
海賊だ〜〜!!
なんか用か?
ちびヒゲ
いえ…
なんでもないっす
そそそ
おじさん船もってる?
ああ!?
ギロ
なめてんのか!?
てめえ!
ワシをだれだと思ってんだ!?
ゴゴゴ
知らない
だれ?
〜〜〜!!
あわわわ

このかたは海賊の船長さんだ！
船もってるに決まってんだろ!!
じゃあ船のせてもらおうよ
……
あいにくだな！
ワシのは客船じゃねエんだ
ガッ
おととい来やがれ

ドコ
ぐはっ!!
や…やるじゃねエか
オイラ なにもしてないけどね
いいだろう! 気にいったぜ
りっぱな海賊にしてやる
やったー!
ズコ
カポ
やったーじゃねエだろ!!
スポ

海賊になってどーすんの
スラバッカ島に帰りたいだけだろ
そうでした
てへ
なに?
スラバッカ島だと…!?
その島から来たのか?
ザッ!
もしかしておまえはスライムか?
そうだよ
えっ!? 船長さんもしかしてスラバッカ島知ってんの!?
オオオ!
いや知らん
なんだ
ガクッ
チュッ
ただ ひとつ船のりの間で伝説があってな……

西の海のはてにスライムの形をした島があるという
ものすごい財宝がねむってるという話だがじっさいに行って見た者はいない
スラバッカ島は財宝なんかないよ
・・・
バカー！
なんで そゆこと言っちゃうの!?
だまってればつれてってくれたかもしんないのに
いいよ！つれてってやる！
え!? ホント!?
財宝なんてどうでもいい！
ただ海の上に知らない島があっては大海賊の名おれだからな！

よーし!
スラバッカ島めざして出航だ
オー!
ボス!
例のスライムが船を手に入れたようです
そうか…
よし海しっぽ団を使えもじゃあ
スライムはかならず生けどりにしろもじゃあああ!
いいな
はっ!
せっかくだからおみやげを…
あやしいツボ
買うな〜〜〜!!
ガーン!!

第5もり

ただで船のせて
やってんだから
しっかり働けよ
ゴシ
ゴシ
ちえっ
スラ・ストラ
〜〜〜イク!!
ビュー
ギャ
なにやって
んだよ!?
ワナワナ
ぞうきん
がけじゃん
ふつうに
やれよ!!
ギャ

ん?
なんだありゃ・・・
おかしら!
へんなのが現(あらわ)れやしたぜ
やい!海賊(かいぞく)ども
おとなしくスライムをよこしな
プカ
プカ
なんじゃきさまは・・・!?
ワガハイは海(うみ)しっぽ団(だん)のツボまるだ!
すなおにスライムをわたせば命(いのち)だけはたすけてやる

海しっぽ団だと〜!?
なにい
へえー
海まで追ってくるなんて スゴイね
なんでヒトゴトっぽいんだよ!? いつもいつも
スラリンはワシの友人じゃ
わたすかボケ!!
はたらかされてるけどね
いいのかな……?
こうかいするなよ
ザザーッ
弟よオ〜〜〜!!

ギャ～!!
うわあぁ
大ダコだ～～～!!
ドーン
ええい！ひるむな
うてうて～～～
ガーン
ガーン
ギャハハハ
ダゴほうにそんなの効くか～～!!
大砲が効かねェだと…!?
なんてヤツだ……!!
うぐ

ヒュッ
反撃してやれ！
わ〜〜〜!!
おのれ〜〜〜
やい！タコ!!
スラリンはわたしてやる

しっかり うけとりやがれ
タンタン 火はつけなくていいんだよ
あ そうだね
導火線
ぐぐぐぐ
大砲が効かないほどのヤツだ
限界まで力をためるんだ
ぐっ
ん〜
ぐぐぐ

どうした!?
はやくスライムをよこせよ
ん〜〜〜
カー
スラリンが輝きだした!?
いいぞ!いまだ!!
ズドーン
!?

ブクブクブク
うわ〜〜ダゴボうが〜〜!!
ひぃぃぃ
ちきしょ〜〜〜!!おぼえてろ〜〜〜!!
ピューー
やったー!
スラリンの新技完成だな!
名づけて……
スラ大砲
まんまじゃん
センスねえ〜〜
しら〜〜
かっこわる
だめの?
協議の結果新技の名まえはスラ・バズーカに決まりました

第6もり

おかしら！島が見えやす
ザザ…
無人島のようです！
なに
え!?
ついたの？
スラバッカ島じゃねエよ
ただの無人島
ムジン島？
?
スラバッカのほかにも島ってあるの？
いくらでもあるわい

よし！その島に接岸しろ
船を修理するっ!!
てわけして材料を集めてこい！
へい!!
あ!!
なんだ!?
どうした!?スラリン
ここスラバッカ島じゃないよ
この花見たことないもん
だからそう言っただろが!!

あ！
こんどはなんだ？
どうした？トドマン
イカダですおかしら
ムッ
ムムム
われわれ以外にも何者かがいるってことか…
ハッ
ガサッ
いるぞ
ザワッ!!
気をつけろ!!
前回のしっぽ団かもしれん
どなたですか〜〜〜？

なんで不用心なんだよ
しっぽ団だったらどうすんの〜〜〜!!
スラリンじゃねエか!!
ん?
ガサッ
ミイホン
知りあいか…?
やっぱ ここスラバッカ島だったんだ!
わーいやったー
………ちがうよ!

じゃあ
なんで
ミイホンが
いるの？
おまえを
さがして
たんだよ!!
なかなか
帰って
こねえから
イカダで
さがしに
出たんだ！
そしたら
嵐でこの島に
流されたん
だぜ！
まったく
どうして
くれるんだよ!!
でも
ミイホンが
オイラを
飛ばしたん
じゃん
あれれ？
そうだっけ？
ビシ!
自分の
せいかよ
う・・・
・・・あ
・・・
パコ
ごめん
・・・
つい
反射で・・・

なにもんだ そいつ…
ガー
タンタンは海賊の下っぱ
海賊じゃねエよ!!
ミイホンも海賊になる?
ゴー
ならねエよ!!
……
メラメラ
なぜかコイツには負けたくねエ気がする…!!
メラメラ
ん
あれスラバッカ島じゃねエか?
ホントだ!

近えじゃねエか!!
わりいかよ!!
ふむ
イカダで帰れそうな距離だな
おまえら先に帰っていいぞ!
船の修理時間かかるしな
いいのかよ!!
それじゃあミイホンとタイタン帆をしっかり持ってて
いくよー
こうかよ!?

ズボッ
スラ・ストライク!!
ザザザザー
わ〜っ
ドーン
ついた!
あれ?
ここもスラバッカ島じゃないみたい…
そんなハズねエだろ!まっすぐ来たんだから
だって町ないもん
どひゃー!
マジかよ!!?

キャラもり
2

タンタン

種族：大きづち
特技：つっこみ

元しっぽ団員で、スラリンの相棒。トレードマークのハズのきづちはどこへやら。最近はつっこみに命を懸けてる!?

第3章

スラリンと消えた仲間たち

第7もり

どう
なってんだよ
コレ
町のみんなは
だくれも
いないし…
建物も
めちゃめちゃ
だぜ…
いったい何が
あったんだ!?
リフォーム
はじめた
のかな?
町ごと
ビシッ!
…なワケ
ねーだろ!!

まだスライムが残ってたんテスか!
ズ
ん
ゲ〜!!
あいつは…!!
ズン

ギ…ギガンテスの…ギガお！
だれ？
知ってんのか!?
ギガおはしっぽ団いち怪力の持ちぬしだ…
ああおそろしい…
なんだ そのしっぽ団てのは
しっぽ団てのはさ…
しっぽがはえてんだよ
見りゃわかるよ!! それは
スライムを1匹残らず集めろって命令されてるんテス
おまえらも連れてくんテス

なんだと!! 町をこんなにしやがったのはきさまか!!
町のみんなをかえしやがれ!
このやろ〜
くらえ!ミイホンパ〜ンチ
ドゴ
あれ?
ニコッ
…
おわわ
オラにはどんな攻撃も
効かんテス
ダジャレかよ!!
スパー
!!

ギ…ギガおに
ザーン
つっこんだ!!
オラっぴはビビってて
つっこむことすら忘れていたのに
……
なんというつっこみ根性なんだ……!!
負けたよミイホン……
ガク
?
はあ?
どんな攻撃でも…
って言ってたけど
ぐっ
オイラの攻撃はどうかな!?
バーカ
ミイホンパンチが効かないのにスラ・ストライクが効くかよ!
そっか
そうかじゃねェだろ…
っっ

はっ
そうだ！
ストライクの強化版…
スラ・バズーカがあるじゃん
ポン！
そっか
ほう！
いくぞ〜〜
ぐぐぐ
ぐぐ
スラ・バズーカ
ギュッ
わ
ズドオ
ブッ
!?

ぞぞぞ
ぞぞぞ
スラ・バズーカがはねかえされた……!
だから効かんと言ったんテス
うう……
あいたた…
くそ〜〜
ぬう…
マジでなにも効かねエのかよ…!!
おとなしく降参するんテス
そしたらすぐに町のみんなに会えるんテス
ほんと!?
ピョン
バカ!
つかまってどうすんだよ

コイツはオレがおさえる
スラリンは逃げろ!!
ガッ
ミイホン……
じゃあ50数えてよ!
遊びじゃねんだよ
ここはオレが犠牲になるから…
町のみんなを救い出すんだ
くわ
なんて男気あふれるヤツなんだ…!!
弟子にしてください!!
うがー
いいからさっさと行けよおまえら!!

第8もり

ここまで逃げればへいきだろ…
ふう
…………
…………
ミイホンのだんな…
ぶじだろうか…
ミイホンなら大丈夫だよ
心配しなさすぎだろ
……
まんが
それよりさらわれたスライムたちはどこ？
……
オラっぴが知るかよ

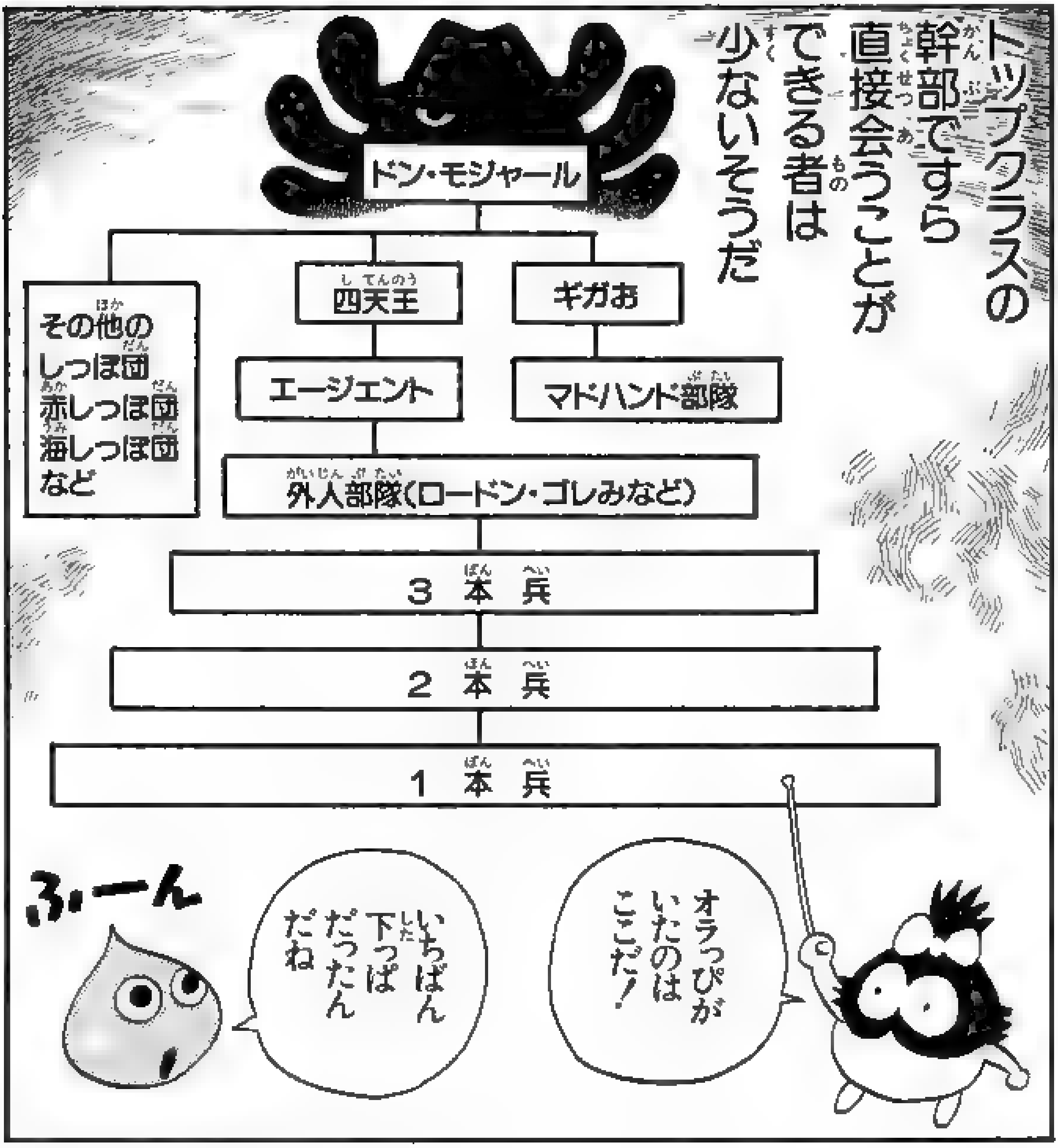
元しっぽ団のくせに知らないの？
役たたず
ちっ
カチーン
なんだよ!! おまえだってギガおに負けたくせに!!
あ
ん
お
スライムがまだいやがったのか！
ちょうどいいこいつらに聞くか！
そうだね
さらわれたみんなはどこ？
ああ？

そんなの教えるわけないだろ!
ギャハハハ
バカめ
ギャハハハ…
ゴ
教えないってさ
あたりまえだ
バシ!
うでずくで聞きだすんだよ!!
な~んだ
お!やる気か
やれるもんなら…
ドドド
スラ・ストライク

ギュー
みんなはどこだ～!?
ギュー
ギャ～～～!!
ひい～～
ドドドド
アアア
い…言います言いますから
アアア
パッ
ハァ
ハァ
さらったスライムは鉱山に集められているようです
鉱山?
鉱山に集めてどうする気?
さあ…

さあ じゃねえ だろ
ギャー
ギュー
本当に なにも 知らないんです!!
偉大なるドン・モジャールさまのお考えは・・・
われわれ下っぱ団員の知るところではない
ドン・モジャールだとオ〜〜〜!!
ドー!
まさか・・・
この島に来ているのか!?
ゴク
そうだ
・・・
・・・
?
有名人?
世界中に700万いるといわれるじっぽ団員すべてを統括している
ボスのなかのボス・・・!
それがドン・モジャールだ

ウワサでは3日で世界すべてを焼きつくせるほどの魔力の持ち主らしい


トップクラスの幹部ですら直接会うことができる者は少ないそうだ
ドン・モジャール
四天王
ギガお
その他のしっぽ団
赤しっぽ団
海しっぽ団
など
エージェント
マドハンド部隊
外人部隊(ロードン・ゴレみなど)
3本兵
2本兵
1本兵
オラっぴがいたのはここだ!
ふーん
いちばん下っぱだったんだね

今回の作戦はドン・モジャールさまが直接 指揮しておられる
ふふふふ
しっぽ団最重要ミッションなのだ
知らなかった……
そんな大ごとだったとは…
や…やばいよスラリン…!
あわわ
ドン・モジャールに逆らってぶじだった者はいないんだ…!
じゃ
やめて逃げる?
逃げてどうすんだよ!
ずいぶん間があったね

身をていしてオラっぴをたすけてくれたミイホンのだんなのために
くわっ
ここで逃げるわけにはいかない!!
鉱山こっちだよ〜〜〜
は…早いよ!
数分後……
ドンペリだかドンチャンさわぎだか知らないけど
キリッ
オイラがやっつけてやるさ
ドン・モジャールだよ
あれ?
ザパーッ
海に出ちゃった…
なにやってんの!!

第9もり

とりあえず前回出た新技の名まえ考えながら行こうか
新技
ザパ!!
あわててもしかたないし…
あわてろよ!!
道にまよってんだから…!!
シャーン シャーン
シャーン
ム!?
なんだ!? この音は…
?
鈴の音か…?
シャン シャン
サンタかな?
ここで会ったが百年目にゃー!!

あ〜〜!!
だれだっけ?
古典的なボケするにゃ〜〜!!
第3もりに登場した…
猫まどう・スズのすけにゃ!!
スズのすけ…?
そんな名まえだっけ?
おぼえてないけど
名まえは教えてにゃかったかにゃ…

…で
なにしに
この島まで
追ってきたん？
おとしもの
ひろって
くれたの？
貝がらの
イヤリング
森のくまさんと
ちゃうにゃ～！！
じゃあ
ただの
おっかけか
それも
ちゃうにゃ！！
ワガハイは
しっぽ団に
入団したのにゃ
ドドン
え！？
しっぽ団！？
しかも
スラリンを
倒せば…
四天王に
入れるにゃ
マジ～！？

以前オイラに完敗したくせに
またやる気？
タンタンも…？
あ…
フフフ
ちゃんと新しい呪文を覚えてきたにゃ
なにイ!!
くらえ!!
ラリホー
カッ
どんなすごい呪文かと思ったらラリホーかよ
な〜んだ
く〜
……
く
ラリホーをあなどると痛いめにあうにゃ
フフフフフ

にゃははは
ポコ
ポコ
ポコ
あわわ
ぐ〜
ぽふぽふぽふ
スラリン起きろ〜〜!!
朝ごはんできたぞ！起きろ〜〜!!
パッ
ぽか
ぽか
ぽか
ぐ〜
あなた会社おくれるわよ起きて〜〜〜!!
ぽか
ぽか
ぽか
ぐ〜
あれもダメこれもダメ
どうすりゃスラリンを起こせるんだ〜〜!?
アアアアアアアア
あ〜〜よく寝た
ムク
あら
しぜんに起きた…

たっぷり寝て頭すっきりして思い出したよ
・・・
鉱山こっちだ
・・・
トコトコトコ
ス・・・スラリンカラダなんともないの・・・？
ん？
そーいやちょっとダルいかな
・・・
まあ寝すぎてダルいときもあるしね
ハハハハハ
ズルッ
カガミ見ろっ!!
バッ
あ〜〜〜!?
なんじゃこりゃあ!?
カガミのうら

スラリンが寝てるスキにあいつがやったんだ
ぬう
ニャハ
また眠らされたくなければおとなしく降参するにゃ
するか～～～!!
ギュー
にゃ～～!!!
ギュー
でた～!!
スラリンの新技…!
え～～～っと…
スラしめ!!!
え～～～!!!

ブー
しまらない名まえだな〜〜〜〜!
そんにゃカッコわるい技くらったにゃんて…
プー
はずかしくて報告できんにゃ
そう…?
ワガハイに決めさせろにゃ
そしたら今日のところはひきさがるにゃ
…
ためしに言ってみ!
スラ・スパイラル!
…てのはどうにゃ?
お
いいじゃんそれ
決定!
次に会うときはかならずそのスラ・スパイラルをやぶってやるにゃ
技名は決まったし鉱山の方角もわかったし
めでたしめでたしだね

キャラもり

3

ミイホン

種族：ホイミスライム
特技：ミイホンパンチ

スラリンの幼なじみでアニキ的存在。本人いわく、得意技のミイホンパンチはスラ・ストライク以上の威力を誇るとのこと。タンタンを上回るつっこみ根性を持つが、本人に自覚はない!?

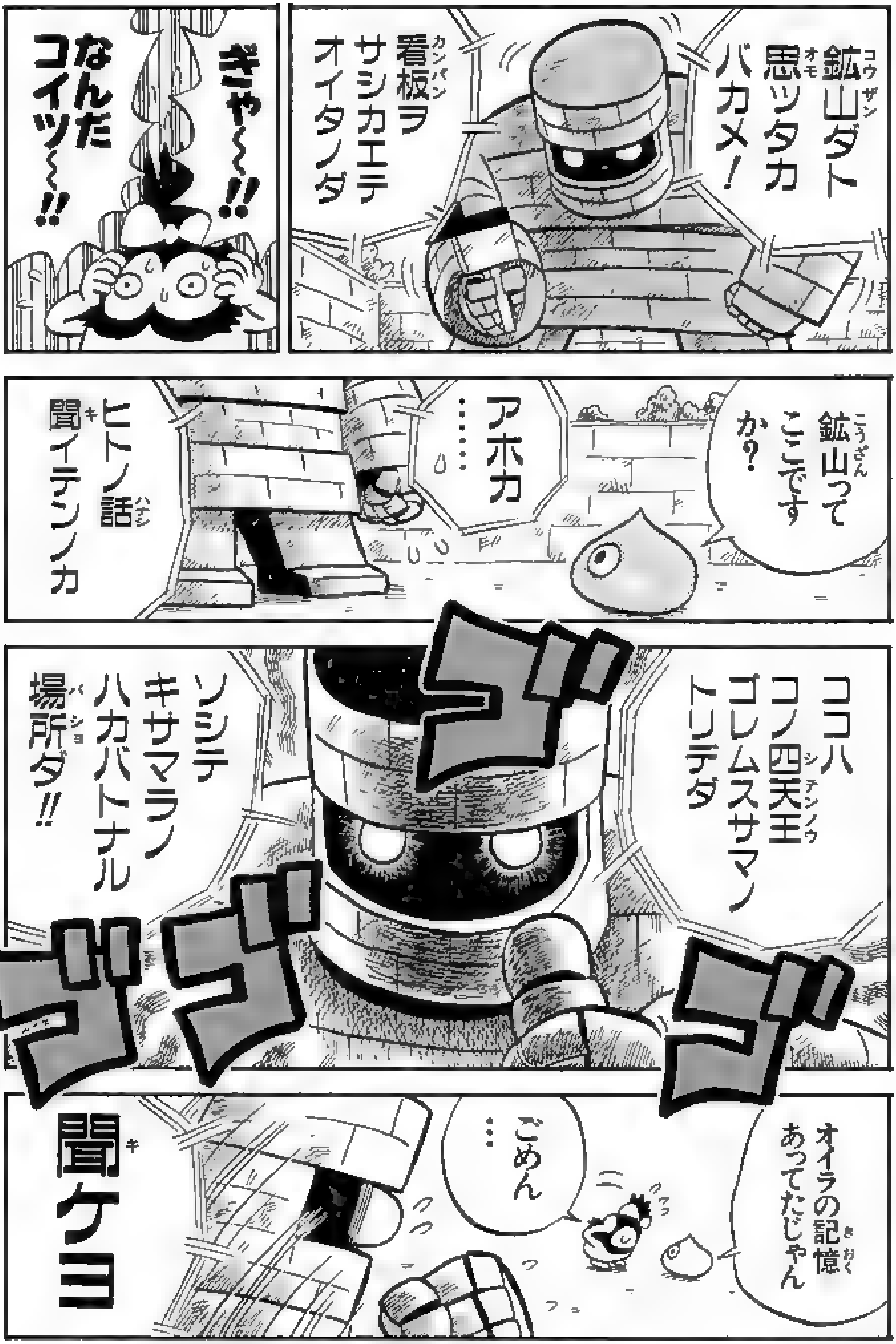
第4章

スラリンと鉱山の四天王

第10もり

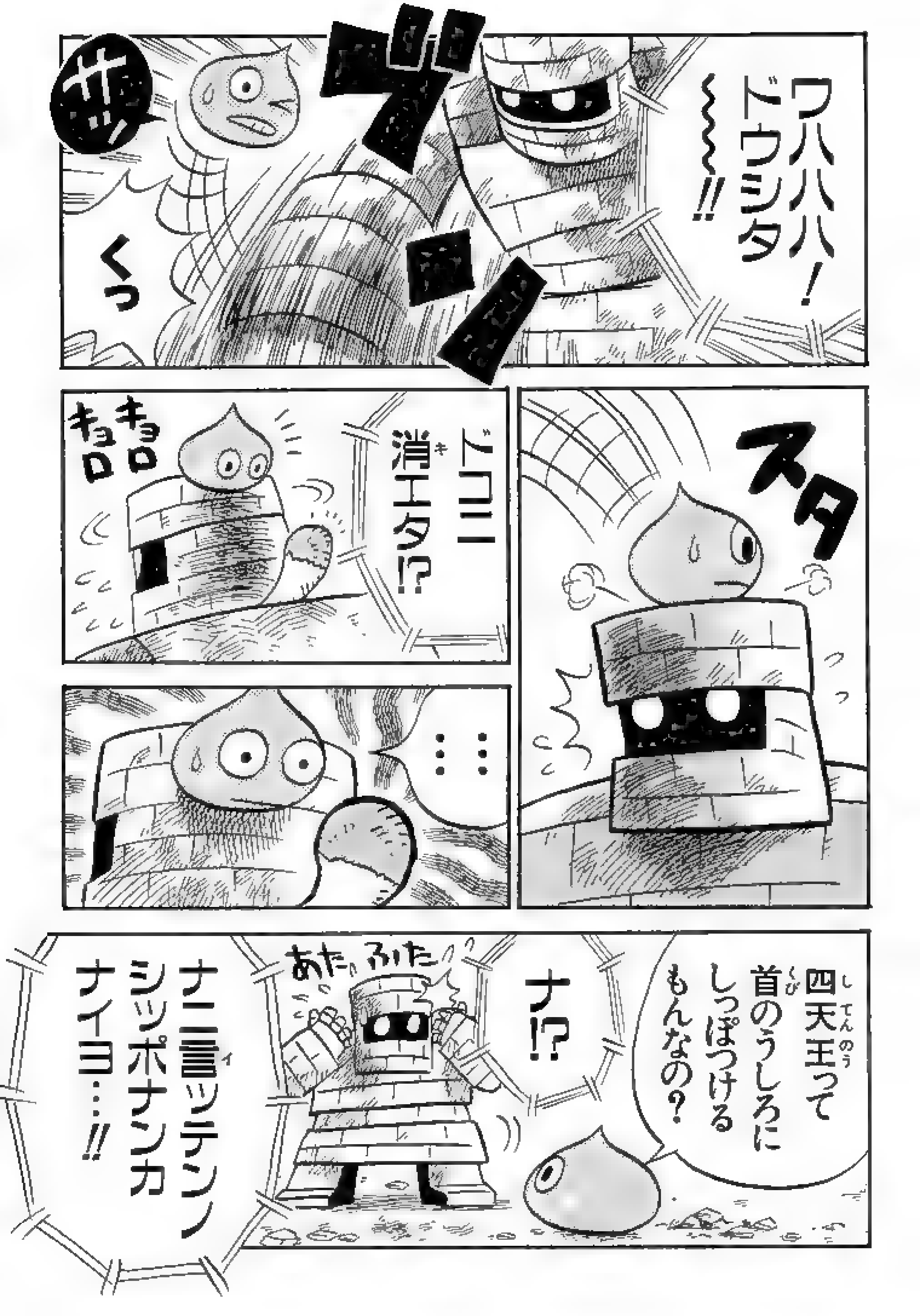
鉱山…東に500メートルだってさ
え？
へんだなあ…
こうざん東へ500メートル
ここから西だった気が…
うーん
スラリンの記憶より看板のほうがアテになるよ
それもそうだね
ここが鉱山の入口か…!?

見たことない建物なんだけど……
まあ スラリンの記憶はアテにならんし
ザッ ザッ……
そうだよね
ガシャーン
!?
ぐっ
ぐっ
しまった
あかない
ゴゴゴ
ゴゴ
カカッタナ！


鉱山ダト思ッタカバカメ！
看板ヲサシカエテオイタノダ
ぎゃ〜〜!!
なんだコイツ〜〜!!
鉱山ってここですか？
アホカ……
ヒトノ話聞イテンノカ
ココハコノ四天王ゴレムスサマノトリデダ
ソシテキサマラノハカバトナル場所ダ!!
ゴゴゴ
オイラの記憶あってたじゃん
ごめん…
聞ケヨ

あんたのセリフ
きけっていわれてもさ〜
カタカナだらけで読みにくいんだもん
オレ……!
四天王ヲコケニシテタダデスムト思ウナヨ…!
ゴゴゴ
え〜!!
どひゃ
四天王なの!?
サッキモ言ッタロ!!
エエイ!! 遊ビハオワリダ
わ!!

どーん
うひゃ〜〜〜
クレーター みたいに なってる
ぞー
あたらなきゃ へいきさ!
やられるまえに やってやる!
キッ
ドドーン
スラ・ストライク!!
か… かてえ〜〜〜!!
くらっ
こりゃ 何十発も ぶちこまないと 倒せないな…
それじゃ スラリンの ほうが先に まいっちゃうよ
あわわわ
カベに頭つきする ようなもんだろ!



ワハハハ!
ドウシタ〜〜〜!!
ザッ
くっ
スタ
ドコニ消エタ!?
キョロキョロ
……
四天王って首のうしろにしっぽつけるもんなの?
ナ!?
あたふた
ナニ言ッテンノ
シッポナンカナイヨ…!!

しっぽ団なのに しっぽないの？
ウ・・・!!
つまり あれだよ
なかのヒトが しっぽ はえてんでしょ
ナカノヒトナンテ イナイッテバ!!
そういや 声も なかから 聞こえるっぽいしね
ナカナンテ ナイカラ・・・
火でも つけてみるか
ボッ
あぢい〜〜〜!!!
ゴホホホ

なにしやがる
きさま〜〜!!
ガー
やっぱりなかに
だれか いたんじゃん
ちきしょう
おぼえて
ろ〜〜〜!!
ピューン
四天王って
いっても
たいしたこと
なかったな
ね!・
タンタ・・・
あれ?
なに
してんの
オラっぴも
これに乗れば
かなりの
戦力になるぞ
ガチャ
ガチャ
タンタン
おそ〜い
そんなの
おいてけよ
まってよ
〜〜〜!
ひえ〜〜
まっすぐ
進まないんだ
よ〜
ガシャッ
ガシャッ

第11もり

あれが鉱山の入口だよ
警備が厳重だな…
よしっ！オラっぴが四天王のふりするから…
スラリンをつかまえたふりして潜入しよう！
とか言って本当に四天王になっちゃう気でしょう？
なるわけねーだろ!!

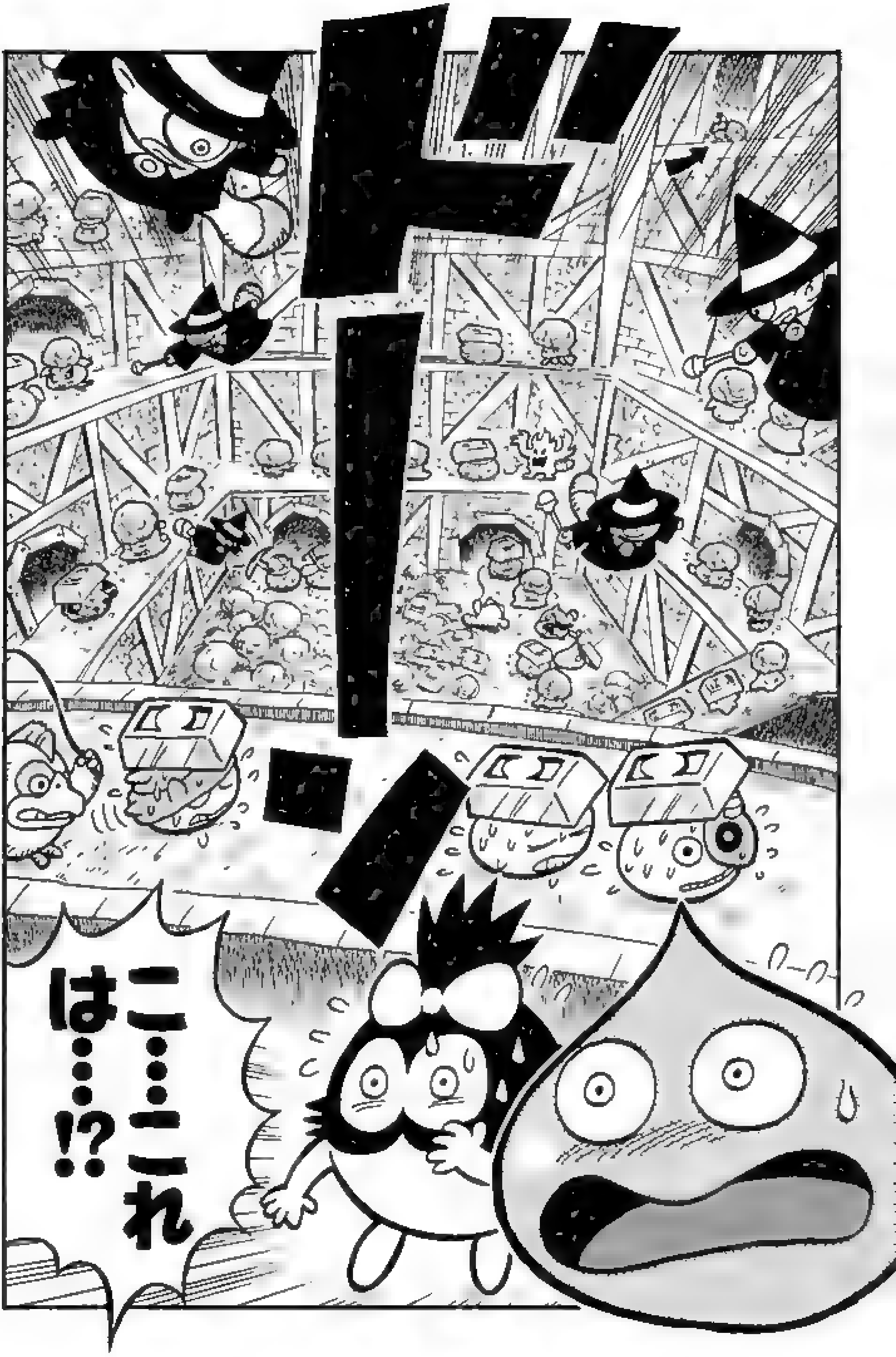
まあ いいや
ガ
ガガ
ほかに方法もなさそうだし
ガガ
!
ズ
ゴレムスさま!
バッ
ゴレムスさま!
よし!
バレてないバレてない

手配中ノスライムヲツカマエタゾ
オオ
さすがですね！ゴレムスさま!!
あ…！
いっしょにいた大きづちのほうは…？
エ…
タンタンなら逃げちまったさ
オイラを置いてひとりでね
…
いつも ただ見てるだけだし
ペラ ペラ
敵に取り入ろうとするし
ホント役立たずさ！
……
ダレガシャベッテイイト言ッタ!?
ぐぐぐぐ…
おこった？

…では
スライムは
我々が
あずかり
ましょう
へ!?
イイヨ!
オラッピガ
直デ持ッテ
イクカラ…
?
おらっぴ
…?
コ…コイツガ
暴レタラ
オマエラジャ
手ニ負エヌ
カラナ…
ハハハハハ
ドスドスドス
…
ゴレムスさま
なんか様子
変じゃねェか?
よほど激しい
戦闘で
頭でも
打ったのだろう

フウ…
アブナイ
アブナイ
ドス
ドス
こりゃバレるのも時間の問題だね
あ〜〜〜っ!!
なんだ?この黒コゲのももんじゃは
こいつがドン・モジャールか?
ザー!
オレさまは・・・・ゴレムスだ!!
さっさと降りろきさま〜〜!!
ゲ!!
本人かよ…!!

このゴレムスはにせものだ!!
つかまえろ!!
オー
ドドドドドド
やっぱり即バレた
あ～あ
のんきなこと言ってる場合か
バッ
逃げろ～～!!
まて――!!
ドドドドドドドドド
わ――!!
ドドドドドドド…
ふう……
くそ～～～!もうちょっと乗っていたかったなあ
残念!!
!!


ドーン
こ…これは…!?

ハァ
ハァ
ピシャー!
さぼるなよ!!
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ポタ
ポタ
ハァ
町（まち）のみんな……
なんでこんな……
……
……
なんでみんなしてダイエットしてんの?
キョトン
ダイエットなわけね〜だろ

第12もり

あんなに大勢を一度に助けるのはムリだ！
タタタタタ
鉱山のボスをやっつけるのが先だな！
タタタタ タタ
でもボスってどこにいるの？
ズル
ボスのへや
ピタ
あ！ここか

ボスのへや
わかりやすすぎじゃねェ?
まあ とりあえず入るよ
やあ
オラが鉱山を任されているナスボーな〜ら
こう見えてもオラは四天王な〜ら
えへん
……

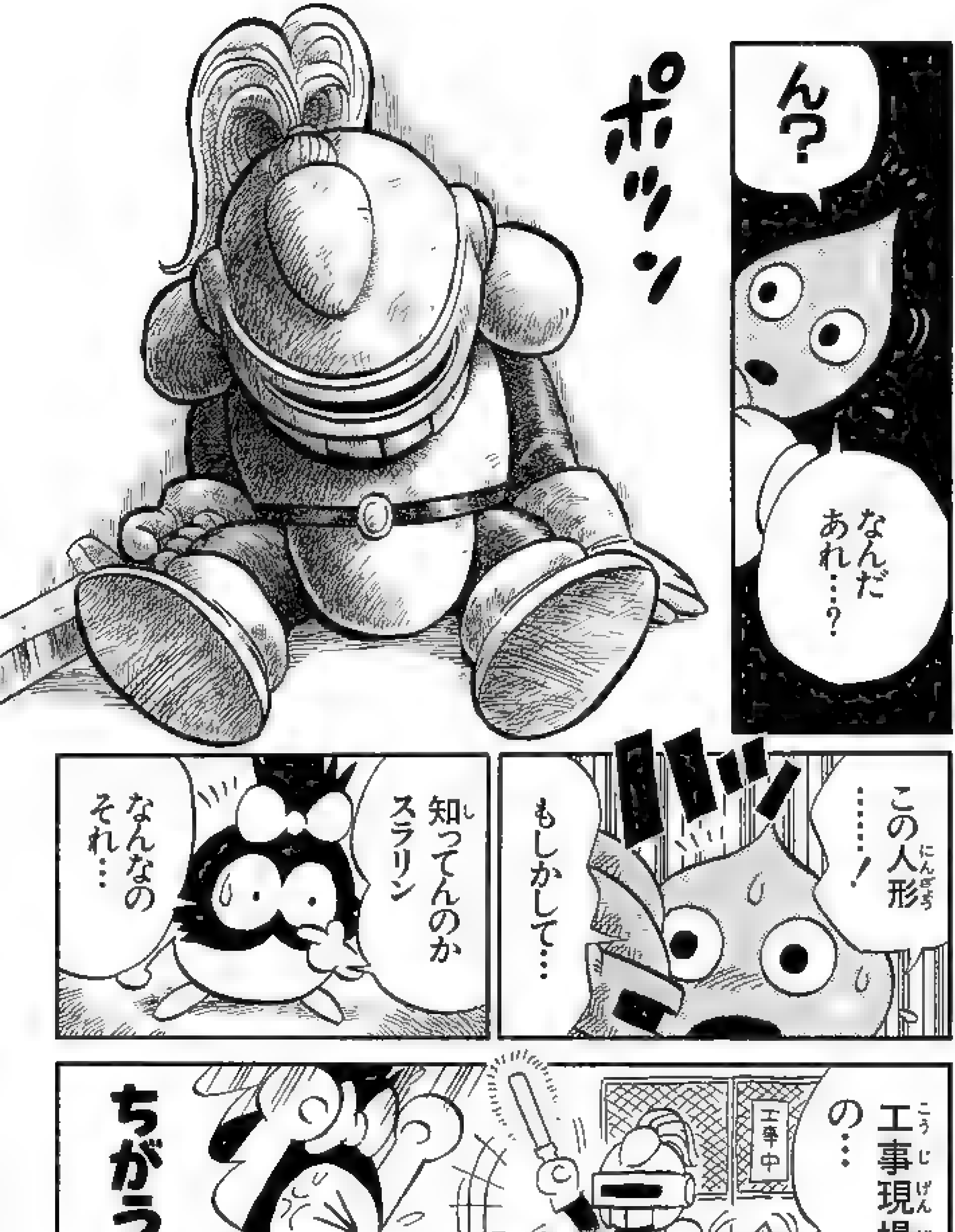
四天王にしちゃみすぼらしい部屋使ってるなぁ…
ナハハハ
カベ2面しかないじゃん
それ言われるとツライな〜ら
なんかコイツ弱そうなんだけど…
ナハハ
四天王ってたいしたのいないんじゃない？
ゴレムスも弱かったし
さくっとやっつけちゃえ！
いけー
ぐいーん
いまな〜ら!!
!

ぐるぐる
わ!?
ギュ!!
バーン
ス…スラリンが…
つかまっちまった～～～!!
ギャー!
おまえの情報はボスからいただいてたな～ら
手も足も出な～ら!?
ぐふーふーふ!
く…くそ～～!
ぐぐ
これじゃ技が出せねエ…
ぐぐぐ
あわわ…
ジリ

おい！黄色いの！
オラが弱そうとかほざいてたなくら！
ためすか!?
わ
ひい
逃がすか
ビュン
わ〜〜〜!!

ドーン
!!
バッ
!!
ギョッ
しまった
おわわ
スライムは生けどりにするよう言われてたなくら
ドン・モジャールさまにしかられるなくら・・・
ヒュー
わ〜〜〜!!

ドサ
ドサ
あいたた……
スラリン ぶじか…？
うう……
!?
どうした？ スラリン
そんなに ダメージが…!?
ぐわ
負けた ちきしょ〜〜!!
しかもあんな ナスごときに〜〜〜!!
ギャー
き…きもちは わかるけど やつあたりは やめて〜!!
ギャー


ん？
なんだあれ…？
ポツン
この人形……！
もしかして…
知ってんのかスラリン
なんなのそれ…
工事現場の…
工事中
ちがうだろ

第13もり

ナイトを頭にのせてみたよ
ジャキーン
おお!!
自分の手足のように動かせるよ!
ヒュン
ヒュン
ヒュン
うお!あぶねェ
これならあのナス野郎にリベンジできるぞ
キッ

スススス
呼んだなくら?
お
ドキ
ぶじでなによりな～ら
生けどりしないとモジャールさまにおこられるな～くら
ぶぶぶぶ
ちょうどよかったよ
これから オマエの部屋に行くところだったのさ
ビシ
ややっ

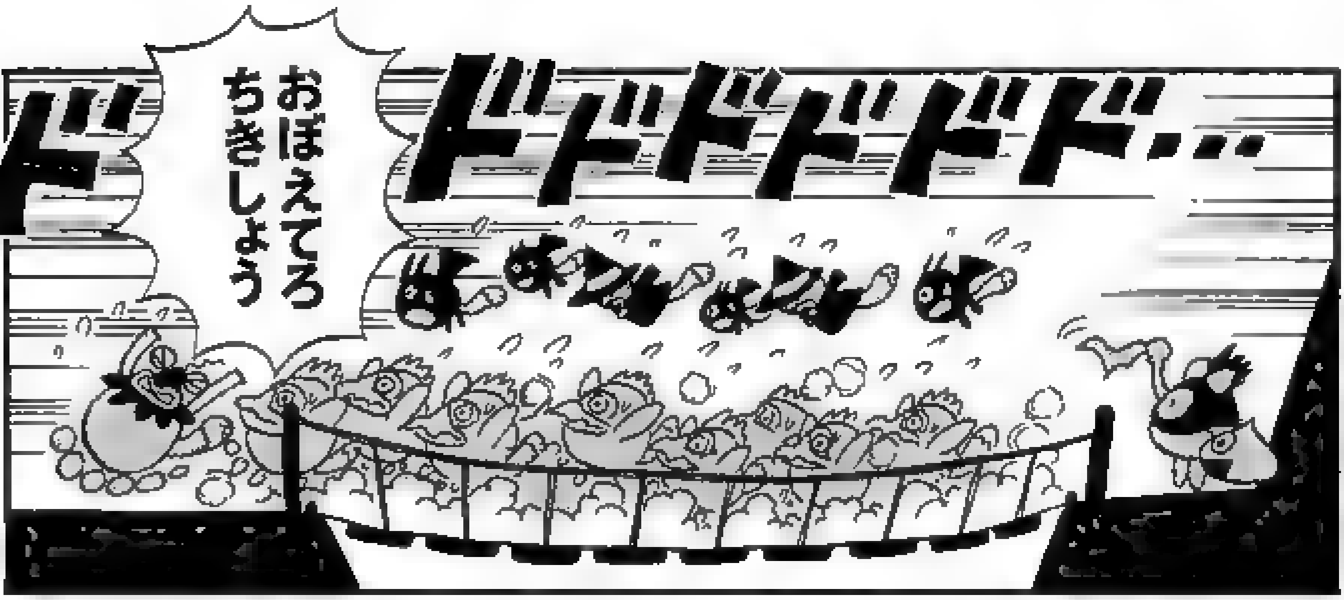
きさま！
その人形を扱えるな〜くら!?
ああ・・・
落ちてたからかってに使ってるよ
ヒュン
ヒュン
われわれしっぽ団員でもだれひとり扱えなかったナイトドールを・・・・・・！
コイツ・・・ただ者じゃないな〜くら！
なんかビビってるぞ
よし！いまのうち・・・
バ・・・バカか！同じ手は効かな〜くら!!
ヒュッ

それはこっちのセリフだ
ズババ
げ〜〜〜!!
オラの触手が〜〜〜!!
ガーン
これでもうしばれないだろ
わはは
な〜んてな〜ら
触手はまだまだのびるな〜ら
びよーん
なに!?

ぐんぐん
ほらほら どんどん のびる な〜ら
くそ
ズバズバズバ
切っても切ってもキリがないよ!
ナイトがあってもぜんぜん有利じゃないぞ〜!!
あああ
どうすりゃいんだ〜!!
ビュ
ん!?
いま一瞬黄色いものが見えたような…

ビ
ん
ん
ああ！赤いテープ・・・
なんじゃこりゃ
これ以上のびんな～ら
そうじ機かおまえは・・・
どうやら打ち止めのようだね
ハァ
ハァ
ギロ
ひ～

前回はよくもしばってくれたな!!
ギャ～!!
おかえしだ!スラ・スパイラル!!
ぐぐぐ
ぐぐぐ
ま・・・
ガク
まいったな～ら・・・
やった～!!
よし!
キリ
すぐに鉱山を解放するんだ


ド
おぼえてろ ちきしょう
ドドドドドドド…

え～～～！ 業務連絡 業務連絡
ザワ
みなさんは もう自由です
スーランの町へ 帰りましょう
スラリンくんの 声っス!!
ザワ
ザワ
ザワ
自由 だってよ
なにが あったんだ

ちなみに みんなを 助けたのは スラリンです！
スラリン スラリン
スラリンを よろしく おねがいします
選挙かよ

キャラもり
4

種族：ギガンテス
特技：鉄壁の防御

しっぽ団いちの怪力。さらに、どんな攻撃もはね返す防御力を持つ。ダジャレを言った瞬間が弱点……いやつっこみドコロ。

第5章

スラリンといにしえの遺跡

第14もり

トンカン
テンカン
スーランの町・・・
スラリンに助けられたみんなは 復興作業を開始していた・・・
・・・
あれ？
トンテンカン
町のみんなを助けたのになんだか浮かないな・・・

スラリンくん…
やっぱりご両親とスラみちゃんはいなかったんスね…
ドラお…
それでボク思い出したんスけど…
ボクらがつかまったときやつらが話してたこと…
われわれに歯向かうスライムが一匹だけいるそうだ
そいつの家族は遺跡のほうへ護送しろ!
ハッ!
遺跡!?
…てどこ?
オラっぴが知るわけないだろ
どこなんスかね…

遺跡とはな……
ザッ
あ
グランじいさん
じつは小さな離島にご先祖さまが作った遺跡があるんじゃ
神聖な場所ゆえ不用意に近づかぬようもう数十年もの間出入りを禁じとったのじゃがのう…
離島かよ！船が必要じゃん
リトウ…？
離れた島っス！
?
ちっ
いや…
船はいらんよ
?

ドドン!
ここは……?
ここから遺跡につながる地下通路があるのじゃ
地下通路!?
して〝道はスラ・ストライクによって開かれる〟と言い伝えにある
ええ!?
マジ!?
スラバッカ伝説

スラ・ストライクって そんなに 歴史のある 技だったスか・・・
しらなかった…
ザッ
よ〜〜し！ そうとなりゃ さっそく・・・
スラ・ストライク!!
パッカーン
やった〜〜！ あいたぞ
ボウリング かよ・・・
パッカーンて・・・
つーか別に スラ・ストじゃ なくても開き そうじゃん？
いやいや
言い伝えには スラ・ストライク で・・・とある

それにしても
スラリンはすごいのう
鉱山ではワシらを救い出してくれたし
スラ・ストライクも使えるし
そう？
もしかしたらスラリンは…
ムム？
もしかしたら…？
いにしえの鉱夫の末裔かもしれんな
えっ 鉱夫？
なに掘ってたんスかね…
そっか～！
オイラ 鉱夫の血引いてんのか～！
ムキ
イメージ
なんかかっこい～
そうか…？
スラ・ストライクって鉱夫の技だったんスか
しらなかった…

ガッ
ちなみに
この人形もな・・・
あ・・・
どこから
それを・・・？
鉱夫がむかし
山を掘るのに
使ってたもの
なんじゃよ
ガッ
へ～
ホント
かよ
鉱夫なら・・・
スラリンが
体力あるのも
納得かな
ジャキー!!
いえーい
う～ん
メラ
メラ
なんだか
メラメラ
燃えてきた
ぜぇ!!

お〜し!パパママスラみを助けに・・・
遺跡にいくぜ!!
とこうろであんたダレじゃ?
あとミイホンのだんなもな
がんばって〜〜〜
ピクッ
あ・・・
ザッザッザッ
!
どうした?スラリン・・・
ザッ
時刻表もってる?
地下鉄じゃねエよ!!

第15もり

ム!!
キョロ
いま
なんか 音が
しなかった?
キョロ
ごめん!
おなら
しちゃった
きこえてた?
…
ゴゴゴ…
…じゃなくて
ゴゴゴって
いう…

ほら！この音
ゴゴゴゴ
ほんとだ！
だんだんでかく・・・
!?
ゴゴゴゴゴ
ぎょええ〜〜〜っ!!!
ゴゴゴゴゴ…
巨大鉄球だ〜〜〜！
なんでそんなもんが〜〜〜!!
ドドドドドドドド

ゴロゴロゴロ
サッ
ただの通路じゃなかったのかよ
ねェ
はっ
ポツ…
あの光……
目か!?
ドキドキ
ドキドキ
なにかいるぞ!スラリン
手術中とかじゃない?
手術中
ゴー
病院か!ここは!!

パッ
パッ
ん…!?
はいど～も
サドロで～す
ウドロで～す
ジャーン
ふたり合わせて…
投球マドハンズで～～～す!!
近ごろもっこりさむうなりましたなァ
ピシ
もっこりちゃうがなめっきりや!
なんだ!?こいつら…

あいつらサップ団の追手ちゃうか
ザッ
そやな
頭ツルツルで色黒くってめっちゃ怖い顔やし…
バッ
…てしっぽやろ
おまえらしっぽ団か…?
しっぽないけどと…
なに言うとんねん
自分らがおしっこ団やろ!
しっこちゃうがな
しっぽや言うとるやろ
ちー
おしっこ?
ドン
オラっぴたちはしっぽ団と戦ってんだ
なんや!したら仲間やんけ

わてら しっぽ団に やとわれてな
この先の遺跡で 働いててんけど
ギガおに コキ使われるんが イヤんなって 逃げてきてんや
ギガおか…!
ムムム
なにがイヤってな…
めっちゃ 口臭きつい ねん!
口臭かい!
その遺跡にさ…
スライムの親子とか つかまって なかった?
気合いだー! 気合いだー! 言うて やかましい 親子やろか?
ちゃうわ!!
おったで スライムの 親子
よし…!
しかし ギガおも いると なると…
うーん
助け出すのも容易じゃないぞ

でも なんとか勝てるんじゃない？
ジャキー!!
ナイトはあるし新技だってあるし
あいかわらずのんきだなぁ
アホか！ギガおはどんな攻撃も効かへんねん
ちっちっ
技なんてなんぼあったかて意味あらへん
しかも口臭きついねんで
ゴッ
それはもうええねん
じゃあくすぐるってのは？
コチョコチョ
それはある意味攻撃やね
アカンアカン
効かへんで
ほんならオヤジギャグで笑かす言うんは？
はいっ
それもある意味攻撃やな
アカンアカン
効かへんで

ほんなら逃げたらええんや
パチン
アホか!
逃げてどないして勝つねん
〝逃げるが勝ち〟言うてな
ペコ
ピシ
ちゃんちゃん
もうええわ
パチパチパチパチ
え!?
おいおい! そんなしめかよ
ギガおの弱点とかないのかよ
これでギガお対策はバッチリだぜ
よーし
いやいやぜんぜん解決になってないから・・・
ちなみに遺跡はこっちやで
ビシ
サンキュー!
知ってるよ進行方向だもん!!

第16もり

パッ
なんだ!?
我が名はジョー
オンリージョー
ギガおさまの命令でそこを通すわけにはいかんじょー
ザッ
ム
ギガおの部下だな
この門を守る番犬てところか…
ふむふむ
入口のそとに配備されてるくらいだからどうせザコだよね
さくっとやっつけちゃうよ
……きさまら
ジョーをなめてると痛い目みるじょー

いきなり決めるぜスラ・ストライク!!
わっ
ゲ〜〜〜!!
ガーン
はじかれた
な…なんだ!?
ガハハハ!おどろいたか
キラーン
こいつはどんな攻撃もはじき返す絶対防御の盾だじょー

どんな攻撃も・・・!?
ギガおと同じか・・・
そっか
じゃあギガお対策のヒントになるね
仮想ギガおのスパーリングってとこか
そうそう
・・・・・・
ジョーを倒すこと前提で話してるだろ・・・・・・
ぐわ
なめんじゃねエじょー
わっ
ジョーの剣技を見せてやるじょー

くらえ！スライム斬り!!!
ズバ
うわ〜〜〜!!
ああ〜〜〜!!
スラリンく〜〜!!
おわわわ
体のやわらかいスライムにダメージを与えるよう毎日コンニャクをたたいて編み出した必殺技だじょー
バシ
バシ
バシ
うう…なんか屈辱…
ガハハハハ

くそ〜〜〜
あの盾さえ
なんとか
できれば……
ぐぐぐ
ポン
そうだ
反撃するぜ
ギャーン
スラ・ストライク!!
ん？
なんだ？
見当ちがいの
方向に…
ギューン

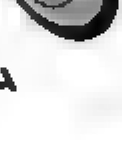
ぐっ
えい！
ザン
ギュギュギュギュ
剣をつきたててむりやりコースをかえた〜〜〜!!
オオオオー！
なにイ!?
ドン

ぐはぁ
ヒュルルルル・・・
ザンッ
ガガガガ
お？
門がぁいた
フム
あいつの剣がカギになってたのか
あれ？てことは・・・
あいつ出てこなきゃよかったじゃん
もしくは素手で出てくるとかね
ザッザッ
ガク
そ・・・その手があったじょー

キャラもり

5

グランじいさん



種族：グランスライム
特技：昔話

スーラン町の長老。スラバッカ島に伝わる伝説を知っている。

第6章

スラリンと謎の巨大メカ

第17もり

中は けっこう 広いんだね
これじゃあ スラリンの家族 見つけるのも ひと苦労だぞ・・・

ギイ
ここかな?
タンスの中に いるわけ ねえだろ!!

キラーン
小さな メダルか・・・
ちぇっ
1枚じゃ イミないよね
・・・・・・
なんで そんなものが・・・

なにしてるんテス？
どお⁉
ギ…ギガお‼
いつのまに…
ドン・モジャールさまがお呼(よ)びなんテス
へ？
オラについてくるんテス
ズン ズン ズン
……

チャーンス!
ピー!!
背中にスラ・ストライク!!
まえにも言ったハズだけど・・・
効かんテス
ええっ!!?
うしろから攻撃すればいいんじゃないの!?
ギャーギャー
それは盾の場合だろ!!
おとなしくついてくるテス

おまえらの捜してる者もそこにいるんテス
!!
どうせ攻撃しても効かないんだし…
ここは だまって ついていったほうが いいかもね…
……
ゴゴゴゴゴ
ガコオオン
ついたんテス
!
キッ

フフフフ
わが城へようこそスラリンくん
ザッ
ビシッ
おまえがドン・モジャールか!
ドン・モジャール
オイラの家族を返せ!!
ビシ
それはタヌキのおきものなんテス
あわてんでも会わせてやるもじゃあ
おまえの家族はここもじゃあああ
パチン
ガガガ…

おにいちゃーん
スラリン!!
スラみ!
父ちゃん!
母ちゃん!!
はい!
面会おわり
ガシャン
え〜〜!?
もうおわり
なの!?
早っ!!
サービスタイムは
おわりもじゃあ
ムカー
きさまには
ワシの
用意した
戦士と
戦ってもらう
もじゃあああ
戦士…!?
ギガお
か…!
ムムム
あぐう〜!
まだ攻略法も
見つかってないのに
ムム

オラじゃ
ないんテス
へ？
ギガおじゃなきゃ
まだ なんとか
なるかな…
そいつは
どうかな
え？
ミ……
ミイホン!!?

ぶじだったの!?
しっぽなんかつけちゃってなにをふざけてんすか…
うらぁ
ドゴ
ぐはっ
ミイホンがワシの戦士もじゃあぁ
手加減しねエからかくごしなスラリン!!
……
ああああ
どうしちゃったんですか!?ミイホンのだんなあ〜〜!!

第18もり

その程度か
スラリン！
ボカ
それでも
オレの
ライバルか
ミイホンの
だんな…
ボカボカ
いいぞ
ミイホン
その調子
もじゃああ
やったなあ
もう
かんべん
しないぞ!!
わっ

あわ あわ
ちょ… ちょっとまて こら…！
ん？
ピタ
アタマに そんなの つけて 剣まで ふりまわし て…
ひきょう だぞ!!
ギャー
ギャ
そう かな？
おのれ…
そっちが その気なら
ワシも 奥の手を 出すもじゃ あああ
奥の手 …？
これもじゃ あああ!!

ドドドドドドドド
どひゃあああああ

わがしっぽ団がほこる戦闘メカモジャンガーWもじゃあああ
フフフフフ…
ひいい〜〜っ
オレさまがのるのだ
ミイホン
おまえもそんなのせてんだから
これで互角だろ
そっか
のるのとのせるのはぜんぜん互角じゃないよ〜!!
ガギ!!
う……!

ま・・・
まさか
それ・・・
ドキドキドキ
撃つ気じゃ
ないよね・・・
くわ
発射も
じゃああ
ぎょえええ〜〜〜!!
!!!
ズドオオン

ドゴーン!!
ピューーッ
ガハハハハ
おもい知った
もじゃかああ
ワシに
さからうと
こうなる
もじゃああ
生けどりに
しなくて
よかったん
テス?
あ・・・!!!
ま・・・まあ・・・
あの程度で
終わるようなら
ワシの見込みちがい
じゃったと
いうこともじゃあ・・・
・・・

パチ
ガバ
…!?
オオ!!
おお!気がついたかスラリン!
あ…!
……だれだっけ?
船長だろ!!忘れたのかよ
…よほどすごい衝撃だったのだな

船の修理がようやく終わってスラバッカ島に向かってたとき
おまえらが大砲で飛ばされるのを
みはりのJが発見したんだ
望遠鏡でちらっと見ただけだが…
あんなすげえマシン見たのははじめてだぜ
どうしよう…
あんなのに勝てんのかな…
とりあえず町にもどってグランじいさんに相談しようか
そうだね……
よし！スラバッカ島に進路をとれ!!
ザザザザ…

スーランビーチ
ザザ……
ワシも気になって町の展望台から遺跡のようすを見てたのじゃ…
あんなマシンに対抗するには……
伝説の勇車を復活させるしかないかもしれぬ……!
伝説の…
勇車!!?
へい!タクシー…
空車とちゃうで
勇車やで
ズル
おまえらいつのまに…

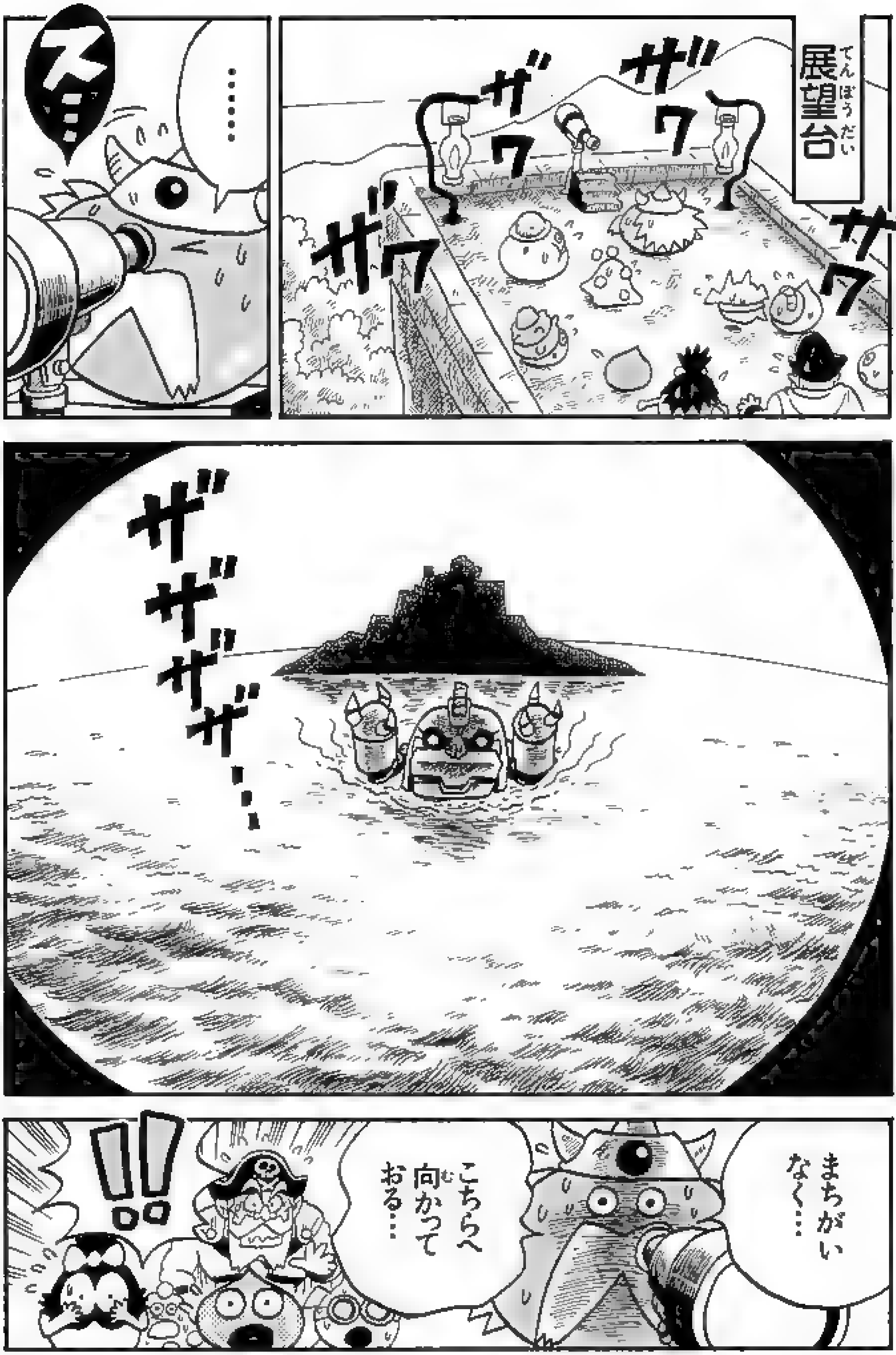
第19もり

むかしむかしの
はるかむかし
伝説の勇者さまが
大魔王と戦ったときに
使ったのが
伝説の勇車
なのじゃ!!

伝説のユーシャ
ふたりいたの?
ちゃうやろ
伝説の勇車が
伝説の勇者を
運転してたんや
逆や!
勇車に
のってたんが
勇者や!
ややこしや

じゃが 勇車を悪者に利用されたら世界は たいへんなことになってしまう
それで勇者さまは勇車をこの辺境の小さな島に封印したという言い伝えじゃ
なるほど
ふーむ
スラバッカ島が地図にも載っていないのは…
悪者の目をそらすためだったのかも
ガラスや瀬戸物やね
そらワレ物や
もしかして船のりの間でウワサされてたこの島にねむる財宝とは…
勇車のことかもしれんな
うーむ
財宝って金塊のことかもよ
え!?
ドン・モジャールも鉱山で山ほど掘り出してたみたいだし…
ウソ!?

き…き…金が採れるの〜〜〜!!?
声ぇうらがえっとるで〜
マンガじゃわからへんやろ
ド
でも スラリンは "スラバッカ島に財宝はないよ"って言ってたじゃん
え?
金塊は財宝じゃないよね
うむ
やわらかすぎて使い物にならんしの
いくらでも出るから稀少価値もないですし
ゴミみたいなもんですよ
ゴミ…
ほならこんどゴミ拾いに行かなあかんな鉱山に!
ビシ
うまいコト言うな!オイ
…
…
たいへんだ〜〜〜!!
てきのマシンが〜〜〜…!!
ダダダ
ダダダ
!?
なんだって〜〜〜!!



展望台
ザワ
ザワ
ザワ
ザワ
ス…
……
ザザザザ…
まちがいなく…
こちらへ向かっておる…
!!

しかし速度はそれほどでもないようじゃ
くる
到着までは数日かかるじゃろう…
いまのうちに急いで砦を築くのじゃ!!
ワーー!
わてらも手ェかすで〜
ワシらは船の大砲で応戦するぞ
オーー!
謝礼は鉱山のゴミでええそうや
アホ!
スラリンたちは勇者をさがしに行ってくれ!
さがすっても…どこを!?

ウルオッター川上流にあるヒャクッターの滝のうらに
勇者さまをまつった祠がある…
そこに手がかりがあるハズじゃ
みはりのJ！おまえも行ってやれ
おまえの目のよさが役立つかもしれん！
ザッ
へい
スラリン！海の上で拾ったんだが…
これじゃ使えねェかな…
ボロ
うん…
…
まあ…人形なしで大丈夫だよ…
よし！いくぞスラリン
おう
ワー
たのんだぞ～!!
ワー

とりあえず
なんとかって
滝へ急ごう
こっち
だよ
！
なんか
いやすぜ
!?
あの木の
上でやんす
あれは
…！
しっぽ団の
スパイだ
!!

さては…!
オイラたちをスクープして写真週刊誌に売る気だな
そうじゃないだろ!
そうはさせるか!
スラ・ストライク!!
グラ
わっ!?
あ〜〜〜!!
どしーーん

く…
こんなとこで なにして やしたんで？
ザッ
…!!
おたすけ〜〜〜!!
ドドドドドド
すげえな みはり！
にらんだ だけで 追っぱらったよ！
さすが みはり！
オオオ
…できたら ジェイのほうで 呼んでいただけ ねェでしょうか…

ザザザ……
ぬう……
スパイ14号の連絡がいきなりとぎれたもじゃあぁ
!!
…………まあよかろう
このまま直進しろもじゃあぁ〜〜〜
あ!!
みはりのJ略して…MJってのどう?
おー!いいじゃんMJ
なんかカッコいいよMJ
……じゃ……じゃあそれでおねげえしやす……

第20もり

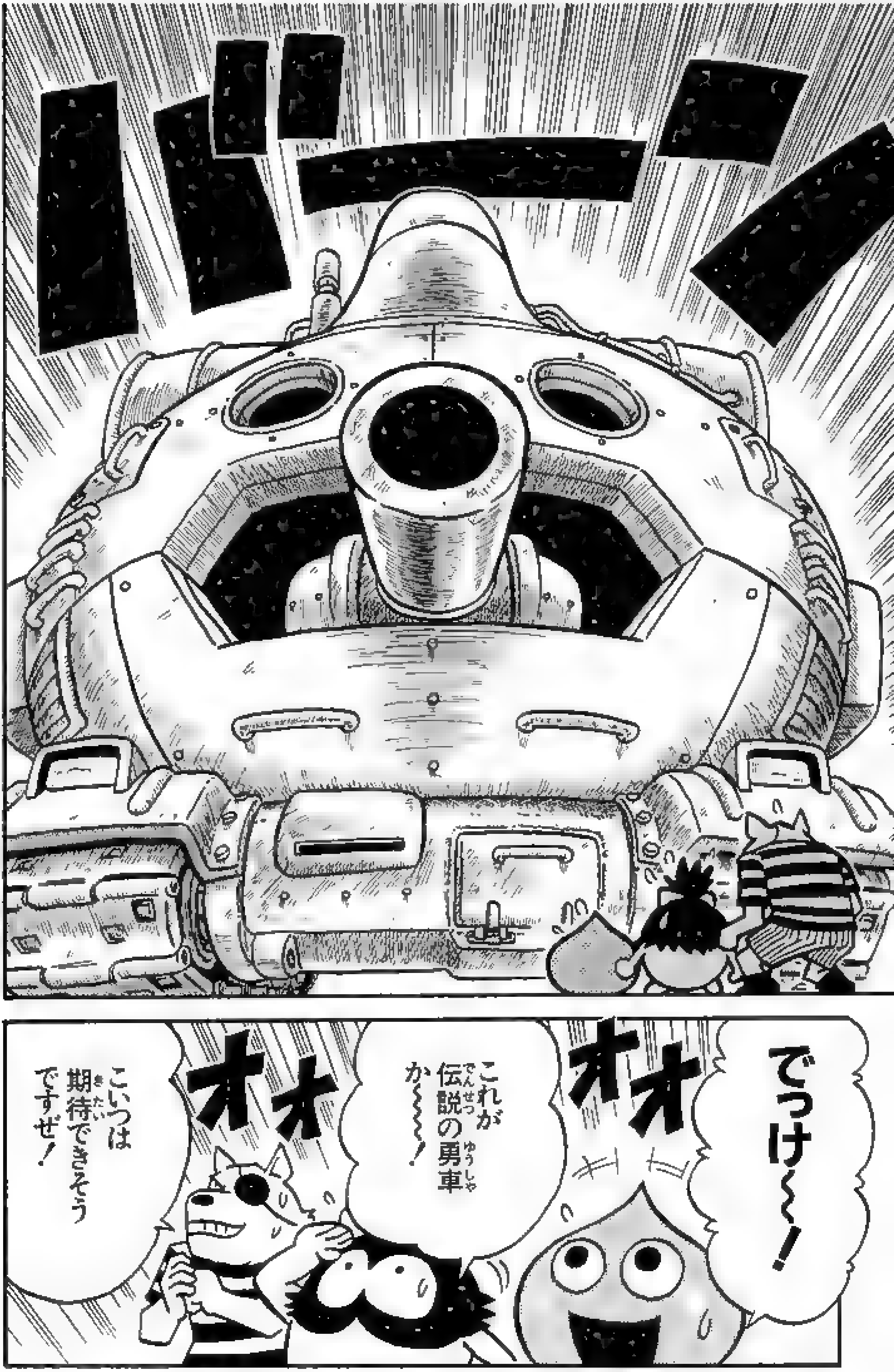
滝のうら……
ドドドド
これが勇者の祠か
このなかに勇車の手がかりが……
これ トビラみたいだけど…
ぐいっ
あかないね…
ぐ…
そういうときは…
スラ・ストライク!!
ドッ
ビクッ
わっ!?
……あかないや
くらくら
らんぼうだなあ…
コラ〜〜〜!! なにしてるんぜふ!?
ん!?

バァ
出た〜〜〜!!
オバケ〜〜〜!!
オ…オバケなんか怖くないやい!!
ギュ〜〜!
ぐえ〜〜
まてまて!!!
まて〜〜!!
ワ…ワシはこの祠の番人ヨーゼフぜふ
ゲホ
ゲホ
なんの用ぜふ?

じつは伝説の勇車さがしてんだけど…
えっ!!?
な…なんで勇車のことを知っ……!?
なな
な〜
はっ!!
勇者さまの子孫ぜふ!?
ちがうよ
そういやどことなく勇者さまのおもかげが
じろ
じろ
ホントかよ
このヒトかんちがいしちゃってるよ
いいよ!させとけ
…で勇車のある場所きけばいいんだ
ポン
ポン
そっか

で…勇車どこだっけ?
へ!?
…… ……
……
やべ…
バレたか…?
まくたまたとぼけてんぜふか?
おちゃめぜふな
バレてない…
ズル
あははは
ジャーン
勇車は祠のなかぜふよ
え!?
近っ!!

ぐいっ
でも あかないよ
ご先祖(せんぞ)さまから きいてねェぜふ?
呪文(じゅもん)をいわねェと あかねェぜふ
あははは
そっかそっか そうでした…
ひらけ ゴマ…
シィーーン
ま〜たまた ふざけてるん ぜふ?
あはは
わ…わすれ ちったの…
ズル
カッ
エマ〜タキラヒ ヨラビトノ〜ラ コ〜ホ…!
オォ
あいた ぜふ
ギィ…


でっけ〜〜！
オオ
これが伝説の勇車か〜〜〜！
オオ
こいつは期待できそうですぜ！

さっそく動かしやしょう
動かして〜〜!
ワクワク
え〜っとこれかな?
ぐっ
ん〜〜!
ガチャ
ガチャ
……動かないね
ま〜たまた
お忘れぜふか?
勇者さまの子孫だというあかしがないと動かねェぜふ
あ…
ははは
そうだったね…
あかし……?
ん〜〜
あかしってなんだろ?
あ!
ピーン!
あれか!!

スラ・ストライク!!!
ドン
わ〜〜っ!! なにするぜふ!!
ガー!!
勇車をこわす気ぜふか!!
勇者のあかしってのは伝説の資材のことぜふ!!
!?
伝説の資材!!?
なにそれ!?

1スラリンとしっぽ団(完)

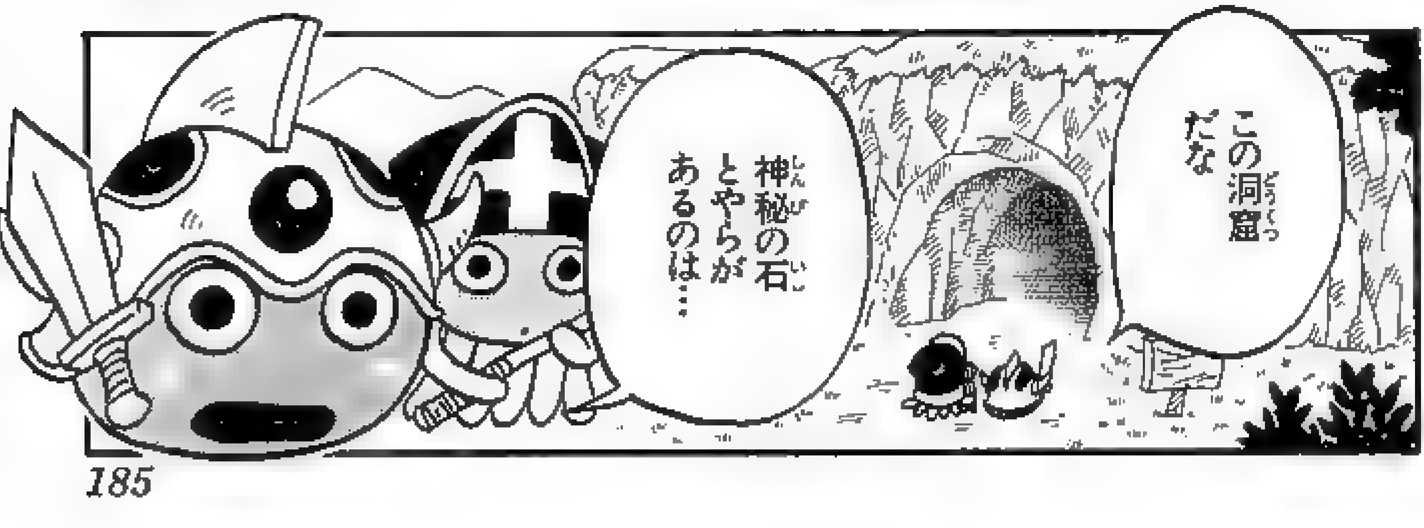
キャラもり

6

種族：　？
特技：　？？

7000万の団員数を誇るしっぽ団のボス。世界のすべてを3日で焼きつくす程の魔力を持っていると言われている。実際に会った事のある者が少なく、詳しい事はほとんど知られていない。

スライムもりもり
番外編

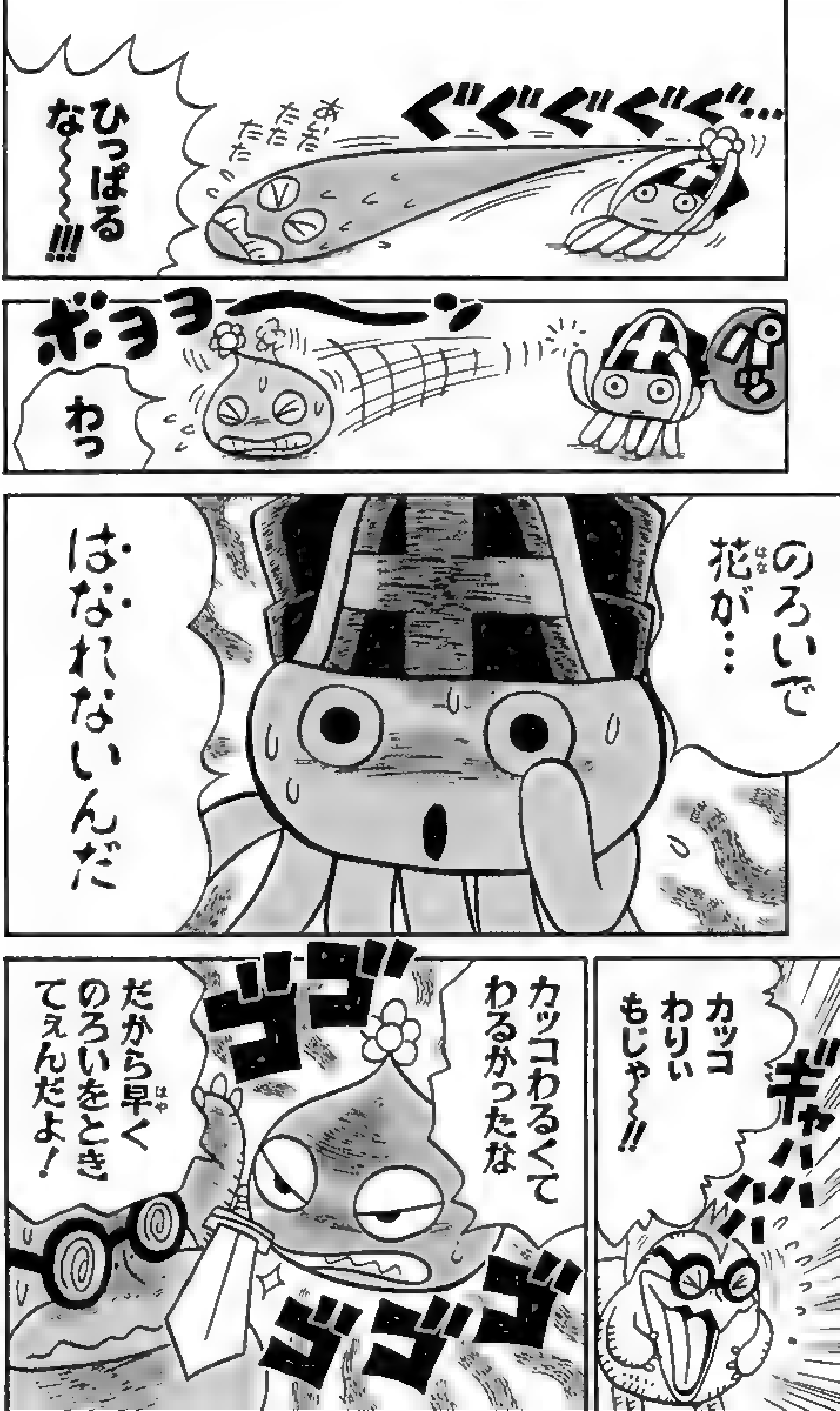

この洞窟だな
神秘の石とやらがあるのは・・・

ザッ
ザッ
ほんとにその石でのろいがとけるんだろうな!?
そのはずだよ
シンプがさっさとのろいをとく呪文覚えないから
こんな苦労するんだぞ
すぐヒトのせいにする
あぶないもじゃ!!
え?
ピュー!!ッ
ぐはっ
ゴッ

なにしやがんだ!てめえ~く
事故もじゃ
不可抗力もじゃ
ワシはハカセもじゃ
発明品の実験をしてただけもじゃ
発明?
なんでも大砲!!
ジャーン
どんな物でも発射できるスグレモノもじゃ

試運転でいろんな物を発射してたもじゃ！
……!!
そんな実験外でやれ〜〜〜!!
うむ！
おぬしの言う通りもじゃ
ワシのしっぽは世界一もじゃ♡
言ってねェよ
ちなみにしっぽをこよなく愛するしっぽ会の会長も務めてるもじゃ
へ——

スライムもりもり　番外編


ぐ゛ぐ゛ぐ゛ぐ゛ぐ゛…
あたたたたたた
ひっぱるな〜〜〜!!!
ボヨヨ〜〜〜ン
パッ
わっ
のろいで花が…
は・な・れないんだ
ギャハハハハ
カッコわりいもじゃ〜〜!!
ゴゴ
カッコわるくてわるかったな
だから早くのろいをときてえんだよ!
ゴゴゴ

…たく…
やや!!
おぬし!
え?
よく見たらなかなかのしっぽもじゃ
しっぽ会に入るもじゃ
じっ
それ足だよ
ズル
こっちもじゃ?
あれ?こっちもじゃ?
ぜんぶ足だよ
なにやってんの
やや!!
ボスのへやもじゃ
ドン!
ボスのへや
早っ!
この中に神秘の石が…
よ…よし いくぞ
ボスってどんなヤツもじゃ…
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ

ドドーン
ワテが宝の番人ドラ
ゾゾゾゾゾゾ
ド…ド…ドラゴン？
き…き…きいてないよ～!!

へ…
へや
まちがえ
ました〜
たいきゃく!
ほかに
へやは
ないドラ
おぬし
なかなか
良いしっぽ
もじゃ
パタ
パタ
しっぽ会に
入るもじゃ
ズル
入るか〜〜〜!!
ゴオオオオ
!?
!!

あちちちちちち!!
ポイ
ドロ…
ひえ〜〜!
カ…カブトが熱でとけちゃった…!!
こ…これじゃもうかぶれねェよ…
ギャアア
ワ…ワシの大切なしっぽがぁ〜〜!!
黒コゲもじゃあ!!!
ワシのしっぽが………
ガク…
…
おのれドラゴン
ギギギギ
もうゆるさんもじゃ

大砲をおみまいしてやるもじゃ
いいぞ!
オオオ
やれ〜!!
たじ…
ぬう…
あ!
弾丸もってくるの忘れたもじゃ
ズコ
イミねえじゃん
どわ
!

ちょうどいい弾丸(タマ)があったもじゃ
スポ
え!?
ぴったりもじゃ
ウソだろおい…
ちょっとまって…
発射(はっしゃ)もじゃ
ドォォォ!
ギャアア

ドゴ
ぐはっ
んぐ
やったもじゃ!
しっぽのカタキはとったもじゃ
ピク
ピク
ギロ
え?
あれ?

お…おこらせただけだったりして…
ぞぞぞぞぞぞ
や…やばいもじゃ!?
う…
ポタ
うわ〜んいたいよォ
え〜ん
え〜ん
宝箱あげるからかんにんして〜
やっぱワシの大砲はきいたもじゃね
ジョ〜…ッ
たんなるみかけだおしだったのでは?
オレさまをかってに弾丸にしやがって…!
あいたた…
ヨロ…
おぬしは最高の弾丸だったもじゃ
弾丸としての素質があるもじゃ
そんな素質いらねェよ!!

スライムもりもり 番外編(完)

DIGITAL
SHUEISHA JUMP COMICS

スライムもりもり

1巻

かねこ統
© かねこ統 2005, 2013

©2003 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SQUARE ENIX

©2005 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SQUARE ENIX

初版発行　　　　2005 年
デジタル版発行　2013 年

発行所　集英社
http://www.shueisha.co.jp

この作品は、デジタル配信用に再編集を行ったものです。

本作品の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、無断で複製、改竄、公衆送信(インターネット上への掲載を含む)することは、法律で禁じられています。また、個人的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードなどの著作権保護技術を解除して行うことはできません。